



サラリーマン川柳 (死にたいと言いつつ医者や梯子を金かけてつけた脂肪に金かける) (パパも産む? 腹に耳当て 訊く娘) (ネタでなく 皿の模様で 品定め)



2018春季生活闘争 職場点検チェックリスト



すべてチェック☑をつけることができるか確認しましょう!

OKなら チェック!!

Table with 11 rows and 2 columns. Rows include: 労働時間, ワークライフバランス, 安全衛生, 非正規労働者ワークルール, 雇用, ハラスメント, 男女平等など. Each row has a checklist item and a checkbox.

働く人向けの情報満載! 連合ホームページをぜひご覧ください! http://www.jtuc-rengo.or.jp/

すべて確認してみよう



【職場点検チェックリストとは?】 ①～⑾は、法令などで定められている項目やワークルールに関する基本だよ!

【あれ?おかしい?と思ったら...】 ルールが守られていない可能性あり! 労働組合の役員や上司組織、連合へ相談してみよう! 0120-154-052 (フリーダイヤル いごよう れんごうに)



連合中越加盟単組紹介

— ユアテックユニオン中越分会 —



ユアテックユニオン中越分会の一年間の活動をご紹介します。

8月『定期本部大会』・9月『分会大会』・『支部三役会議』が行われ、支部と分会の一年間の活動方針や活動計画が審議され年間の活動がスタートしていきます。

中越分会としては、年間の活動方針『組合員とその家族の幸せ』を大きなテーマにして、活動しており5月1日『メーデー』・8月1日『BBQ大会』など組合員が積極的に活動に参加していただけるイベントを開催しており、大いに盛り上がっています!

支部の青年層『30歳以下』の活動も活発で6月の『ボーリング大会』・『2月のスキー旅行』など積極的に計画されていて、青年層の活動意欲とパワーに驚いております。また、昨年は組織結成50周年の大きな節目を迎え、今後の組織発展と飛躍に向け記念行事を計画し、分会の中でも決意を新たに今後の活動を誓い合いました。



道幸せんせいと

ワークルールを学ぼう!

労働組合の結成

連合なんでも労働相談ダイヤルには、日々多くの相談が寄せられている。ケースによっては、仲間を募って労働組合を結成し、団体交渉を通じて問題を解決していくという。さて、憲法で認められた労働組合の結成。どんな要件を満たす必要があるのか、もう一度確認しておこう。

問 労働組合の結成について、正しいものを1つ選びなさい。

- ① 労働組合の結成は、労働委員会に届け出なければならない。
② 労働組合の結成は、労働者が主体でなければならない。
③ 労働組合の結成には、使用者の承諾が必要である。
④ 労働組合の結成には、過半数の従業員参加が必要である。

解説

労働者の自主性を尊重する 寛容なルール

労働組合は、団体交渉等を通じて労働条件を維持向上させることを主な目的とします。同時に職場において自由なものを言える関係の形成や労働者の意見・意向を使用者に伝える役割も重要です。労働組合法(労組法)は、「労働組合」の定義を2段階で定めています。まず、特定の集団が労働組合か否かについて、(1)労働条件の維持改善を目的とすること、(2)労働者が主体となること、(3)2名以上の参加があること、を基準としています。したがって②が正しい説明です。この要件を満たす場合は、憲法上は労働組合と認められるので、団体交渉保障にともなう保護がなされます。労働関係調整法(労調法)上の斡旋等の申請もできます。労組法は、さらに使用者の利益代表者が参加していないこと(自主性の要件)、かつ労働組法に規定する組合規約を整備しなければならない(民主

性の要件)と定めています。この要件が備わっている組合を「法適合組合」といい、最大のメリットは労働委員会手続きにおいて組合の名前で申立をすることができることです。労働組合の結成については組合の自主性が尊重されるので、2名以上の参加があれば組合員数に制限はなく、職場従業員の過半数の参加が必要というわけではありません。また、使用者の承諾も必要とされません。したがって③④の説明は間違っています。さらに、手続的にも結成について登録や許可等の特設の制約はなく、組合結成を労働委員会や労働基準監督署に届け出る必要もありません。したがって①の説明も間違っています。組合結成につき自主性を尊重する寛容なルールは、わが国労組法の基本的な特徴です。 [正解] ②

道幸哲也 どうぞらでつなり (一社)日本ワークルール検定協会 代表理事

ワークルール検定とは ワークルールに関する一般的な知識を問う検定試験。ワークルール検定。 厚生省も後援。 (一社)日本ワークルール検定協会 http://workrule-kentel.jp/

36協定の点検から、職場の働き方を見直そう!

連合は、「クラシノソコアゲ応援団!RENGOキャンペーン」において、長時間労働の是正などに向けた取り組みを進めています。職場環境整備に向け、労使で36協定の締結内容を議論し、業務の見直しなども含めた対応を進めましょう。あわせて、労働者の健康確保の観点から、みなし労働適用者を含め、すべての労働者の実労働時間を把握する仕組みを導入しましょう。

皆の健康をまず守るため、1点検を6回実施を徹底させたい!



36協定点検の6箇条

- 1. 届け出た36協定は、見やすい場所に掲示するなど、労働者(従業員)に周知する必要があります。
2. 限度時間を超過して働いた労働者に実施する「健康を確保するための取り組み」を具体的に定めています。
3. 36協定は、限度時間である1月45時間、年360時間を原則に締結しています。
4. やむを得ず特別条項付きの36協定を締結する場合には、休日労働を含め、年720時間以内になるように締結する必要があります。
5. 36協定は、事業場毎に締結し、事業場の所轄労働基準監督署に届け出ています。
6. (当該事業場の労働者の過半数で組織する労働組合がない場合)労働者代表は、過半数を代表する者となり、その選出は適切に行われていますか。

あわせて、表面の「2018春季生活闘争・職場点検チェックリスト」を活用し、職場環境全般について点検を進めましょう。

日本労働組合総連合会(連合)

2017年12月作成